

■リトアニア・ポーランド・スウェーデン：3国間の国際連系線が稼働へ

2015年12月9日付報道によれば、リトアニアとポーランドおよびスウェーデンを接続する送電線がまもなく稼働する。リトアニア～ポーランド間の送電線はリトアニア・アリートゥスとポーランド・エルクを接続する容量50万kWの架空送電線であり、現在、試験運転を実施している。リトアニア～スウェーデン間の送電線は、リトアニア・クライペダとスウェーデン・ニブロを接続する容量70万kWの海底送電線である。同送電線は、スウェーデン側の変換器での火災発生により試験運転を一旦延期したが、2016年1月に試験運転を再開する。これらの送電線の稼働は、バルト三国の欧州電力系統への統合と、同三国のロシアへのエネルギー依存の解消に貢献するものと見られている。